



「2015 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」 展覧会及び表彰式について

概要

九州大学と福岡県・福岡市等が中心となって主催する「アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」は、平成 13 年よりアジアから世界へ向けた知の発信とデジタルアート&デザインの普及、クリエイターのネットワーク拡大を目的として、アジアの感性を背景に論理的思考に基づいたメディアアート作品の募集を継続的に実施しています。そして現在は、デジタルアートの代表的コンペティションへと発展しました。

15 回目の開催となる今回は、世界 9 の国や地域から 961 点の応募があり、65 点が入選し、科学と芸術が融合した先端的な表現の作品が展示されています。

本年度は、各分野の専門家による本審査のもと、九州大学から全 3 作品が選抜されました。動画部門（カテゴリーB）の大賞には、九州大学大学院芸術工学府の坂本直也さんと高橋尚吾さんの作品「NEKKO WORK」が選抜され、インタラクティブアート部門（カテゴリーA）の優秀賞には、九州大学大学院芸術工学府の藤原尚紀さんの作品「F(music)」、中国からの留学生 sunxiaotian さん、yijin huo さん、shutao Lu さんの作品「Breathing city shelter」が入賞しました。

■内 容

【展覧会】

日 時：平成 28 年 2 月 25 日（木）～3 月 1 日（火）10:00～20:00（入館は 19:30 まで）

※最終日は 18:00 まで（入館は 17:30 まで）

場 所：福岡アジア美術館「企画ギャラリー」

（福岡市博多区下川端 3-1 リバレインセンタービル 7F）

入場料：無料

【シンポジウム】

受賞者と審査員とを交えたクリエイターズトークを中心に実施します。

日 時：平成 28 年 2 月 28 日（日）14:00～

場 所：福岡アジア美術館 8F あじびホール

【表彰式】

日 時：平成 28 年 2 月 28 日（日）16:30～

場 所：福岡アジア美術館 8F あじびホール

■審査結果

【カテゴリーA】

2015 アジアデジタルアート大賞／福岡県知事賞／経済産業大臣賞

作品名：「運慶と大日如来坐像 遺された金箔の輝き」

受賞者：凸版印刷株式会社（代表）樋澤明、内藤薫

静止画部門大賞

作品名：「Fertile Island」

受賞者：上田タカヨシ

動画部門大賞／文部科学大臣賞

作品名：「Year of fate」

受賞者：longqin (Beijing Forestry University)

インタラクティブアート部門大賞／総務大臣賞

作品名：「Apostroph」

受賞者：村松充、山中俊治、Manfred Hild (慶應義塾大学政策・メディア研究科、
東京大学 Prototyping & Design Laboratory)

エンターテインメント (産業応用) 部門入賞／福岡市長賞

作品名：「ratatap」

受賞者：金箱淳一、猪口大樹、吉田真也 (筑波大学人間総合科学研究科、
モンブラン・ピクチャーズ株式会社)

【カテゴリーB】

静止画部門大賞

作品名：「Picturing kanji Xingyi space - ideographic Chinese character strokes role of publicity
and promotion」

受賞者：LuJia Yan (ShangHai Filmart Academy)

動画部門大賞

作品名：「NEKKO WORK」

受賞者：坂本直也、高橋尚吾 (九州大学大学院芸術工学府)

このほか、受賞した 65 点の作品は、平成 28 年 2 月 25 日 (木) より、福岡アジア美術館「企画ギャラリー」にて展示いたします。

■関連 Web サイト

アジアデジタルアート大賞展 Web サイト

<http://adaa.jp/2015>

取材の際は、事前に下記「お問い合わせ」にご連絡ください。

【お問い合わせ】

2015アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局
(九州大学感性融合デザインセンター内)

電話：092-553-4577

FAX：092-553-4577

Mail：kcad@design.kyushu-u.ac.jp

Web サイト：<http://adaa.jp/2015>